

「国立大学法人宮城教育大学附属防災教育未来づくり総合研究センター」との連携協定締結式を行いました（2018/3/11）

テーマ：相互連携・協力

会場：東北大学災害科学国際研究所 1階 会議・セミナー室

平成 30 年 3 月 11 日（日）、東北大学災害科学国際研究所と宮城教育大学防災教育未来づくり総合研究センターは、相互連携・協力の実施に関する協定を締結しました。

東北大学災害科学国際研究所および宮城教育大学附属防災教育未来づくり総合研究センターは、東日本大震災後に、各大学の附置研究組織として設置されました。両組織の所属教員は、各組織が設立される以前から交流を開始しており、各組織設立後は一層活発な協働を行ってきました。このたび、これまでの協働関係を踏まえ、両大学の防災研究部局間で正式な連携協定が締結されることにより、今後、研究教育、防災・安全管理実践において、青葉山キャンパスにおける両機関の近接性も活かしつつ、更なる連携の促進が期待されます。

宮城教育大学附属防災教育未来づくり総合研究センターからは、村松隆 センター長・教授、市瀬智紀 教授、小田隆史 准教授、研究・連携推進課の川前有美子氏が、当研究所からは今村文彦 所長・教授（災害リスク研究部門）、伊藤潔 副研究所長・教授（災害医学研究部門）、丸谷浩明 教授（人間・社会対応研究部門）、佐藤健 教授（情報管理・社会連携部門）、曾根芳則 事務長が出席しました。



今村所長と村松センター長



集合写真

文責：福島愛子、写真：鈴木通江（広報室）